



## さいたま市議会議員（北区選出）

かわさき てる まさ

## 川崎照正

自由民主党  
さいたま市議会  
議員団

## 市政レポート 令和8年秋季号

皆様こんにちは。平素より市議会活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本市議会におきましては、この度6月議会に高子議長が就任され、議会運営の更なる充実に向け新体制が整いました。

また7月1日には、さいたま市議会自由民主党議員団と自由民主党さいたま市議会議員団が合流し、市政課題に一層結束して取り組む体制が発足いたしました。

7月10日には施設見学を実施し、東京臨海広域防災公園視察と衆議院議員会館における井原ゆたか代議士との意見交換を行い、防災と国市連携への理解を深める機会となりました。

今後とも安心安全なまちづくりに努めてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さいたま市議会議員  
北区選出 川崎照正

## さいたま市議会 こども文教委員会の委員長を拝命しました



この度、川崎照正はさいたま市議会 こども文教委員会の委員長を拝命いたしました。こども文教委員会は、子ども・子育て支援、保育、学校教育、生涯学習、文化財など、子どもたちの育ちと学びに関わる幅広い分野を所管する委員会です。

今年度の調査研究テーマは「**子どもを誰一人取り残さないデジタル教育について**」といたしました。一人一台端末の環境が整う一方で、様々な事情により学びに向かいづらい子どもたちがいることもまた事実です。デジタルの力を「誰も取り残さないための手段」としていくため、現地調査等を重ね、政策提言につなげてまいります。

## さいたま市議会 令和8年9月定例会に33件の議案が提出されました

## ●令和8年度 一般会計補正予算(第3号):93億7,691万円

- ・介護予防総合センター開設準備事業：(6億4,295万円) 令和9年4月の開設に向けた準備
- ・こどもへの性暴力を防ぐ体制づくり：(1,134万円) 国の認定取得に要する経費を補助
- ・やまぶさ移転再整備事業：(1億4,192万円) 老朽化した施設を統合し新たに建設
- ・放課後児童健全育成事業：(3億9,001万円) 放課後児童支援員の処遇改善
- ・特色ある学校づくり事業：(1,000万円) 大宮国際中等教育学校のデジタル教育を強化
- ・さいたま国際芸術祭 2027 開催事業：(4,919万円) / 財政調整基金積立金 ほか

## ●令和7年度決算の認定

さいたま市令和7年度の決算は、歳入が7,164億5,600万円、歳出が7,057億8,000万円となり、実質収支は68億8,100万円の黒字で連続黒字を達成し、決算規模は令和6年度に次いで過去2番目の記録となりました。

## ●主な条例議案・一般議案

- ・放課後児童クラブ条例の改正：多様化するニーズに対応し、学校施設を活用した放課後児童対策を推進します。
- ・都市公園条例の改正：秋葉の森総合公園の野外施設について、利用料金を見直します(令和9年4月1日施行)。
- ・(仮称)さいたま市口腔保健センター等施設建設工事請負契約：15億9,203万3,300円
- ・大宮区役所新庁舎整備事業 特定事業契約の一部変更：急激な物価変動等に対応するため、契約金額を197億6,504万円から202億3,952万円に変更します。
- ・教職員用端末7,400台の取得：12億7,780万円